

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	小・中学校やイベントに出掛ける事はあっても、施設に来て下さる事がほとんどない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所を知ってもらう。</li> <li>・行くだけではなく、来て頂ける取り組みが出来るようになる。</li> </ul>	小・中学校等に出掛けた際には、積極的に声を掛けたり、施設行事を通じてボランティア等での関わりを持ってもらう。	1年
2	33	身体機能の変化に応じ、併設の特養ホームへの住み替えが上手く行えていない。	ご本人、ご家族様に負担が掛からないように、身体状況の変化に気をつけ、より良い住み替えが出来るように取り組む。	身体機能の変化への気付きが出来るようになる。普段からご家族様に、日常生活等の情報をきちんと伝えられるようにする。	1年
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。